

Q&A

真っ黒な食道

【問 題】

症例：57 歳，男性。

主訴：嘔吐，食思不振。

現病歴：3 日前に膿瘍形成をともなう穿孔性虫垂炎にて盲腸切除，洗浄ドレナージ術を施行されている。経過観察中，嘔吐，食思不振を認め，内

視鏡検査を施行した。

既往歴：特記事項なし。

家族歴：特記事項なし。

飲酒歴：ウイスキー水割り 5 杯/day (20～57 歳)。

喫煙歴：20 本/day (20～57 歳)。

体温：36.3℃，血圧：100/70mmHg，心拍数：110/min。

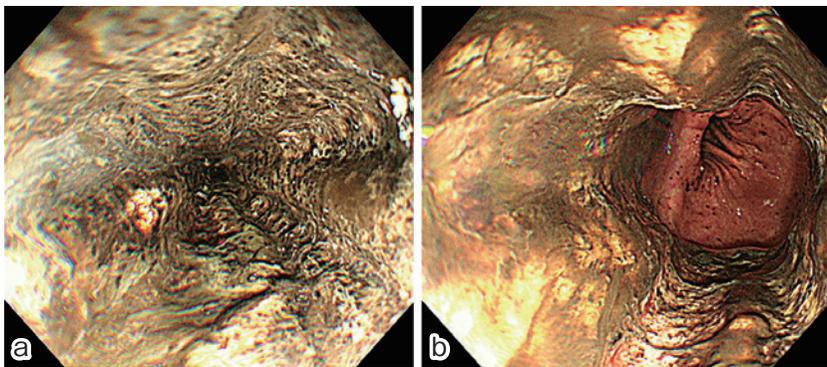


Figure 1. a, b：上部消化管内視鏡検査で，切歯列より 24～36cm の胸部中部食道より食道・胃接合部まで連続して粘膜の黒色変化が認められる。

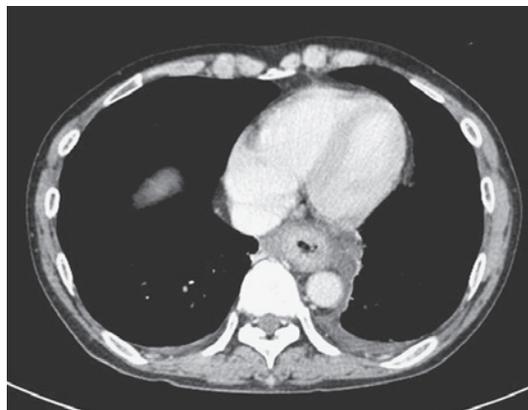


Figure 2. 胸部造影 CT 検査：胸部下部食道壁は造影効果をともない全周性に肥厚している。食道周囲に液体貯留を認め，胸水も貯留している。

血液検査所見：WBC 14900/ μ L (初診時手術前：23400/ μ L), RBC 404×10^4 / μ L, Hb 12.4g/dL, HCT 37.8%, PLT 28.3×10^4 / μ L, TP 4.9g/dL, Alb 2.3g/dL, AST 13IU/L, ALT 13IU/L, T.bil 0.5mg/dL, Amy 49IU/L, BUN 18mg/dL, Cre 0.58mg/dL, Na 135mEq/L, K 4.3mEq/L, Cl 101mEq/L, CRP 8.3mg/dL (初診時手術前：

4.8mg/dL).

画像所見：発症後の上部消化管内視鏡所見 (Figure 1a, b) および腹部造影CT検査 (Figure 2) の画像を示す.

1. 診断は？
2. 治療方針は？